

ライン発生器
OPVG-20A

取扱説明書

株式会社ニューオプト

〒214-0021 川崎市多摩区宿河原 2-28-18

TEL 044-932-1401 FAX 044-932-2848

<http://www.newopto.co.jp/>

1 概要

本製品は、ライン位置を前面のロータリーエンコーダーで操作できるユニットです。
一本ずつのライン操作をすることが出来ます。
環境に優しい鉛フリー対応製品です。

2 名称と動き

前 パネル面



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

①電源スイッチ

本製品の電源を入/切します。
電源ON時は緑ランプが点灯します。

②FIELD/FRAME 切替スイッチ

FIELDとFRAMEを切り替えます。
FIELDの場合、偶数・奇数を交互にラインを表示します。そのため、ラインがちらつく場合があります。
FRAMEの場合、偶数・奇数を同時にラインを表示します。そのため、ラインがゆれる場合があります。

③BRIGHTボリューム

ラインの色を白から黒に変更できます。

④MEMORYスイッチ

ライン操作後も、ボタンを押すことで、メモリーしておいたライン位置に戻すことが出来ます。

⑤MODEスイッチ

MODEスイッチを押しながら、

⑥ロータリーエンコーダーを回すと、ライン形状を変えることが出来ます。

⑥ロータリーエンコーダー

ライン操作をすることが出来ます。

後 パネル面



⑤ ⑥ ⑦

⑤カメラ信号入力端子

入力にTVカメラ等の映像信号を入力してください。

⑥信号出力端子

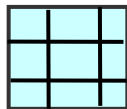
TVモニターや録画機器の映像入力端子に接続してください

⑦AC入力ケーブル

AC100V～120V 50/60Hzの電源に接続してください。

3 ライン設定手順

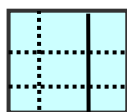
- ①電源を立ち上げます。
立ち上げたらデフォルトに設定のラインが発生します。



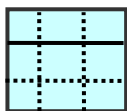
- ⑥PUSH SELを一回押すと、ライン設定モードに移ります。
縦ライン1（実線）が動かせるようになります。



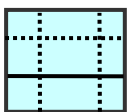
- ⑥PUSH SEL を押すと、縦ライン2が動かせます。



- ⑥PUSH SEL を押すと、縦ライン1が同時に動かせます。



- ⑥PUSH SEL を押すと、横ライン2が動かせます。



- ⑤PUSH SEL を押すと、ラインが点滅し、操作が終了します。
ライン位置決定するときに、ロータリーエンコーダーが動いてしまう場合がありますので、慎重に決定してください。
この時点では、ライン位置は記憶していません。

4 ライン記憶機能（デフォルト設定）

ライン位置決定後にMEMORYを長押し（5秒程度）することで、ラインが点滅し、ライン位置が記憶されます。ライン操作途中のMEMORYは長押ししても記憶されません。電源投入時は、この操作で記憶した場所にライン表示します。

ライン操作後も、記憶操作する前でしたら、ボタンを短く押すだけで記憶位置に戻すことができます。

5 キーロック機能

- ⑥エンコーダーを押しながら、電源を投入すると、ライン位置の変更が出来なくなります。解除は、もう一度、⑥エンコーダーを押しながら、電源を投入してください。

6 ライン形状（実線／破線）変更

⑤MODEボタンを押しながら、⑥エンコーダーを回すことで、ラインの形状（実線／破線）を変更できます。

7 初期化

④MEMORYと⑤MODEボタンを押しながら電源スイッチを投入すると、初期状態にもどせます。

8 仕様

●映像入力	NTSC準拠（EIA可）
●ライン分解能	H640×V480
●入出力端子	BNC端子
●電源	AC100V～120V±10% 50/60Hz 20VA
●外形寸法	W150×D170×H54（突起物除く）
●重量	700g